

半導體漫遊記

30

半導体工場では、不純物を徹底的に排除した超純水が大量に使用される。この超純水製造設備の最大手メト力アワツシャー」である。

であるオルガノ株式会社が、ユニークな製品を開発した。その名は、「空気清浄機・エ

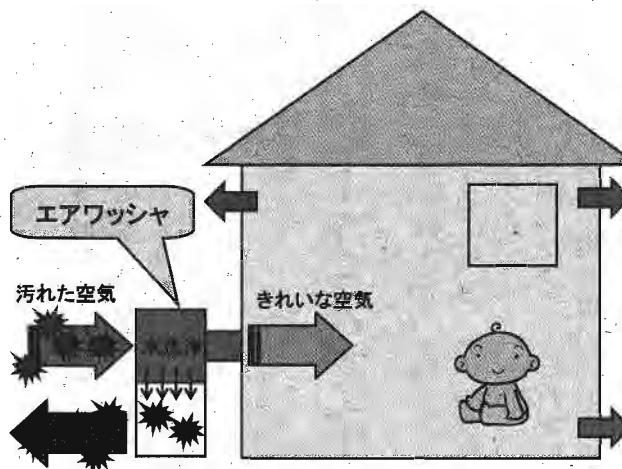


図1 エアワッシャの原理

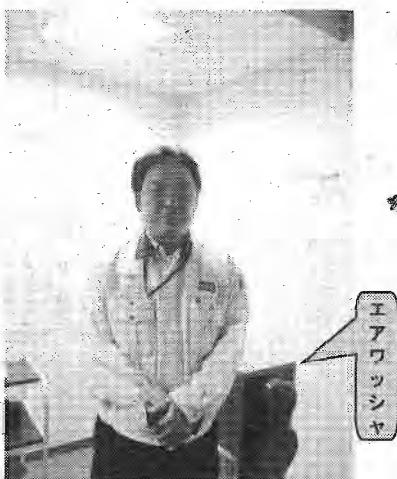


写真 エアワッシャの開発者・山中部長

花粉からセシウムまで除去 水を使う空気清浄機

物質が含まれるクルマの排ガス、細菌やカビなどの空中浮遊菌、たばこの煙などが含まれている。エアワッシャーは、これらを全て、水の洗浄により除去することができる。

オルガノのテストによれば、スギ花粉が99・5%、SO₂が90%以上、NO_xが80%以上、

これから花粉の季節がやってくる。日本では、推定で2000万人の花粉症患者がいるといふ。オルガノのミュレーションによれば、家屋内に花粉が侵入する原因であるアンモニアや硫化水素なども、極めて効率よく除去できるとのことだ。

る花粉のほどんじが換氣によるものと言え。従って、家の換気も再開される。被災地にエアワッシャを取り付けば、屋内への花粉侵入をシャットアウトできる。花粉症で苦しむ日本人にとって、はなんともうれしい話だ。

さらに、このエアワッシャーを、ぜひとも使った朗報だと思う。

4月からは小学校などの中でも安心して生活することができる。被災地にとつて、ちょっとした朗報だと思つ。

の家や小学校の教室にエアワッシャーを設置すれば、クリーンな空気

く、換気による侵入が 60 %を占めるというの は驚きだ。

この結果から、布団 や洗濯物を外に干さな ければ、屋内に侵入す ることは、避難していいた人

性物質セシウム-137は、花粉と同様に、95 %以上除去することができる。

南相馬市など被災地 では、避難していいた人

る有害ガス成分を水などの液体で捕集し、クリーンな空気として排出する除害装置である。エアワッシャは、家庭の外に設置する（図1）。外の空気には、スギ花粉などの微粒子、硫黄酸化物 (SO_2) や塩化酸化物 (NO_x) などガス状有害

上、一般細菌97%以上、カビなどの真菌は95%以上除去できたと。さらに、シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドは、一般的に洗濯物干し15%、外から屋内に入る際の衣服や頭髪に付着2・4%となっていて、衣服や頭髪への付着による侵入は意外と少ない。

入するルートとして、換気60%、布団干し22%、洗濯物干し15%は、放射性物質による被ばくの危険にさらされている福島県である。オルガノのテストによれば、空気中の塵埃(じんえ)によれば、空気中の塵